

# 川崎産・規格外柑橘で作るアロマオイルで地域と絆を育む

自事業業のひとつ、<sup>スーベニアアロマ</sup>souveniraromaではアロマオイルの製造・販売を手掛けています。精油をブレンドしたアロマを販売するほか、現在は川崎産の柑橘を使ったオリジナルアロマの製造販売も手掛けています。



## 株式会社ナンバーバル

創業：令和2年(2020年)  
所在地：神奈川県川崎市高津区坂戸2-17-7  
事業内容：アロマオイルの企画・製造・販売等  
代表取締役：高橋昌也  
従業員数：2名



## 社会課題

傷や形の悪さから売り物にならない農産物のフードロス、料理後の農産物の皮等の廃棄が問題となっています。また、ITをはじめとした様々な技術革新、市場の変化が起きていますが、中小企業においては人材不足に加えてマーケティングや広告宣伝のノウハウ、それらを得るための費用が不足しているのが現状です。

## SDGs導入に向けた視点

自社製品を川崎市のふるさと納税の返礼品に登録しており、『地元の柑橘を使ったアロマを作りたい』と考えていました。また、以前から自社で精油抽出に取り組みたかったのですが、必要な設備を整えるための資金不足という問題に直面していました。

## SDGsの活用・取組

川崎産の柑橘を安定して調達するため、川崎市の都市農業振興センターや農産物直売所に訪問してネットワークを構築したり、みかん農園でみかん狩り後の皮を取り置いてもらったり、地元の子ども向けに皮むき体験イベントを開催したりと様々な取組を進めました。また、自社精油抽出にかかる費用をクラウドファンディングで募集していたところ、**たまたま同時期に川崎市SDGs補助金の募集があり**申請し採択されたので、精油抽出や材料仕入れだけでなく、**プロによる商品撮影や広告等の施策も行いました。**



## 経営への効果

地域のネットワークを活用したことにより、川崎産のみかんの仕入れルートを作ることができました。また、SDGs補助金を仕入れにも活用して製造量を増やすことができ、クラウドファンディングの追加募集を行うことができました。川崎産の柑橘の使用をPRしたことにより、特に市内の方からの**購入が多く**、広告がきっかけで新たな仕入れ先の開拓につながったり、補助金の対象となったこと自体がブランディングにつながったりと、事業の拡大に非常に役立っています。



## SDGsを活用したい企業へのメッセージ



『souveniraroma』のアロマオイル

SDGsは事業をどう盛り上げるかを考える仕組みだと捉えています。SDGsを切り口にした取組で一気に利益を出すことは難しいかもしれませんが、新しい取引や他社との協働など、様々な広がりが期待できます。